

令和元年度一般会計補正予算 (第2号) を可決

信頼される政府統計を目指して

さらなる統計改革を求める意見書を可決

令和元年度

一般会計補正予算 (第2号) を可決

令和元年度一般会計補正予算(第2号)は、歳入歳出の総額にそれぞれ4億805万5千円を追加し、歳入歳出とも729億9913万円とするものである。

歳出の主な補正内容について、施設型・地域型保育給付事業1億2311万3千円の増は、幼児教育・保育の無償化に伴い、施設に対する給付費を増額するものです。

子育てのための施設等利用給付負担金4億591万6千円の増は、幼児教育・保育の無償化に伴い、幼稚園等に対して給付するものです。

未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金給付事業370万2千円の増は、

子どもの貧困に対応するため、給付するものです。

産業基盤整備事業990万円の増は、赤沼・銚子口地区の産業団地整備調査区域周辺の道路整備に向けた費用を計上するものです。

歳入の主な補正内容について、子ども・子育て支援臨時交付金4億1407万3千円の増は、幼児教育・保育の無償化に伴い、国から交付されるものです。

民間保育所運営費保護者負担金現年度分9106万9千円の減および公立保育所運営費保護者負担金現年度分7569万7千円の減は、幼児教育・保育の無償化に伴い、10月以降の保護者負担額を減額するものです。

子育てのための施設等利用給付負担金(国)2億295万7千円および子育てのため

の施設等利用給付負担金(県)1億147万8千円の増は、幼児教育・保育の無償化に伴い新たに交付されるものです。

この議案に対し、日本共産党からは幼児教育・保育の無償化に関して根本的な問題があるとの反対討論が、新政の会からは適切な予算措置であるとの賛成討論がありました。

議員提出議案

信頼される政府統計を目指してさらなる統計改革を求める意見書

我が国の基幹統計である毎月勤労統計調査に係る不正調査案件や、それに続く、賃金構造基本統計調査に係る不適切な取り扱い、政府統計に対する国民の信頼を著しく失墜せしめる結果となりました。その結果、雇用保険の給付

について平成16年以降過少給付を行っていた等、2000万人近い国民に経済的損失を与えることとなっており、一日も早い、追加給付が求められるところであります。

こうした事態を受け、厚生労働省では、毎月勤労統計調査に係る特別監察委員会の検証作業や総務省行政評価局の賃金構造基本統計調査に係る検証作業、さらには、総務省

の統計委員会の政府統計に係る一斉点検などが行われてきました。それぞれの報告書に基づき、担当行政官の処分などが行われましたが、今なお国民の疑念は払拭されていない状況であります。

政府統計に対する国民の信頼失墜は、すなわち政府に対する不信につながることから、さらなる徹底的な点検・検証作業と、具体的な再発防止策を明確にする必要があると考えます。

政府においては、平成27年から統計改革に取り組んでおり、*E B P Mを推進した結果、格段の改革が行われ、今回の事案が浮かび上がったとも考えられますが、今回明らかにされた基幹統計56のうち、23までが何らかの問題が指摘さ

れる事態となっております。

統計は国の各種政策の基礎となるものであることから、信頼される政府統計を目指して、さらなる改革が必要であり、下記の事項につき、その取り組みを進めることを強く求めます。

- 1 統計委員会における基幹統計及び一般統計に係る徹底した総点検と再発防止策の策定を進めること。
- 2 統計委員会の位置づけの検討や分散型統計行政機構の問題点の整理を行うこと。
- 3 統計に係る予算・人材について見直しを行うこと。
- 4 統計に係るガバナンス、コンプライアンスの在り方について見直しを行うこと。
- 5 必要に応じて法律改正を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
令和元年6月18日

春日部市議会

衆議院議長 様
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
総務大臣 様
厚生労働大臣 様

【全員一致で原案可決】

*E B P Mとは、国民により信頼される行政を展開することを目指すための取組

6月定例会 審議結果

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	前 進 か す か へ 未 来 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	無 所 属
議案第 41 号	専決処分の承認を求める (税条例等の一部改正) (総 務)	承 認	○	○	○	○	○
議案第 42 号	専決処分の承認を求める (都市計画税条例の一部改正) (総 務)	承 認	○	○	○	○	○
議案第 43 号	専決処分の承認を求める (国民健康保険税条例の一部改正) (厚生福祉)	承 認	○	○	○	○	○
議案第 44 号	選挙長等の費用弁償条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 45 号	税条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 46 号	税条例等の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 47 号	手数料条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 48 号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 49 号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○
議案第 50 号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 51 号	介護保険条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 52 号	火災予防条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 53 号	旧市立病院解体工事請負契約の締結 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 54 号	旧し尿処理施設解体工事請負契約の締結 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 55 号	緑中学校体育館外壁等耐震対策工事請負契約の締結 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 56 号	令和元年度一般会計補正予算 (第 2 号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	×	○
議案第 57 号	令和元年度国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 58 号	令和元年度介護保険特別会計補正予算 (第 1 号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 59 号	監査委員の選任につき同意を求める [中川 朗 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○
議案第 60 号	副市長の選任につき同意を求める [佐藤 哲也 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○

請 願

(○:賛成 ×:反対)

請願番号	請 願 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	前 進 か す か へ 未 来 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	無 所 属
請願第 1 号	生活保護費に夏期加算を求める請願 (厚生福祉)	不 採 択	×	×	×	○	×
請願第 2 号	国保税の引き下げを求めるについての請願 (厚生福祉)	不 採 択	×	×	×	○	×

議員提出議案

(○:賛成 ×:反対 -:退席)

議案番号	議 案 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	前 進 か す か へ 未 来 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	無 所 属
議第 8 号議案	信頼される政府統計を目指してさらなる統計改革を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○
議第 9 号議案	幼児教育・保育の「無償化」に係わる制度の拡充、及び、地方自治体への国の十分な財政措置を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	×
議第 10 号議案	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度の創設を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	× ₇ - ₁	×	○	×
議第 11 号議案	学校における働き方改革の実施のため、教職員定数の抜本的な増員を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	×

新たな正・副議長決まる

6月定例会において、議長、副議長が辞職したことに伴い、選挙の結果、議長に金子議員、副議長に海老原議員が選出されました。また、委員会委員等においても一部変更がありました。



市議会議長

金子 進

市民の皆さまにおかれましては日ごろから市議会に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。このたび、6月定例会におきまして、議員各位のご推挙により、議長の重職を仰せつかりました。身に余る光栄に存じます。今後は、市民福祉の向上および市勢の発展はもとより、市民から信頼される活力ある議会、そして市民に開かれた議会、また公正公平な議会運営に誠心誠意努めてまいります。市民の皆さまには、市議会に対しまして、一層のご支援とご協力をお願い申し上げ、就任のあいさつといたします。

就任のあいさつ



市議会副議長

海老原 光男

盛夏の候、市民の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

6月定例会におきまして、議員各位のご推挙により、副議長に就任し、職責の重さに身が引き締まる思いでございます。今後は議長を補佐し、市民の要望に応えるため、市政の促進と公正かつ円滑な議会運営に鋭意努力してまいります。

市民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。市民の皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

議 会 人 事

今定例会において、議会人事の一部が次のとおり、変更になりました。

総務委員会

- (新) 金子 進
- (旧) 佐藤 一

建設委員会

- (新) 佐藤 一
- (旧) 金子 進

議会運営委員会

- (新) 佐藤 一
- (新) 武 幹 也
- (旧) 金子 進
- (旧) 中 川 朗

議会改革検討特別委員会

- (新) 吉 田 稔
- (旧) 海老原 光男

埼玉県都市競艇組合議会議員

- (新) 鬼丸 裕史
- (旧) 金子 進

埼玉県都市競艇組合議会議員

- (新) 金子 進
- (旧) 鬼丸 裕史

江戸川水防事務組合議会議員

- (新) 荒木 洋美
- (旧) 中 川 朗

監査委員

- (新) 中 川 朗
- (旧) 佐藤 一

市立医療センター運営委員会委員

- (新) 山口 剛一
- (旧) 海老原 光男

全国市議会議長会表彰

令和元年6月11日に開催された全国市議会議長会第95回定期総会において、次の方が表彰されました。

また、6月定例会の会期中に、表彰状並びに記念品の伝達が行われました。

特別表彰【在職15年】

- 松本 浩一 議員



委員会の構成

名 称		氏 名 (◎は委員長、○は副委員長)			
常 任 委 員 会	総務委員	◎鈴木 一利 荒木 洋美	○栄 寛美 会田 幸一	卯月 武彦 山崎 進	金子 進 海老原光男
	厚生福祉委員	◎水沼日出夫 滝澤 英明	○山口 剛一 永田 飛鳳	並木 敏恵 栗原 信司	鬼丸 裕史 中川 朗
	建設委員	◎木村 圭一 佐藤 一	○今尾 安徳 古沢 耕作	井上 英治 河井 美久	坂巻 勝則 岩谷 一弘
	教育環境委員	◎石川 友和 大野とし子	○吉田 稔 松本 浩一	酒谷 和秀 小久保博史	榛野 博 武 幹也
議会運営委員会委員		◎佐藤 一 会田 幸一	○栗原 信司 栄 寛美	水沼日出夫 小久保博史	松本 浩一 武 幹也
議会改革検討 特別委員会委員		◎会田 幸一 松本 浩一 栗原 信司	○栄 寛美 吉田 稔	坂巻 勝則 木村 圭一	石川 友和 山崎 進
広報広聴委員会委員		◎古沢 耕作 今尾 安徳	○坂巻 勝則 吉田 稔	榛野 博 鈴木 一利	石川 友和 武 幹也
図書室運営委員会委員		◎古沢 耕作 今尾 安徳	○坂巻 勝則 吉田 稔	榛野 博 鈴木 一利	石川 友和 武 幹也

議会選出各種議会議員・委員会等委員

名 称	氏 名			
埼葛斎場組合議会議員	今尾 安徳 岩谷 一弘	鬼丸 裕史 武 幹也	河井 美久	栄 寛美
埼玉県都市競艇組合議会議員	金子 進			
利根川栗橋流域水防 事務組合議会議員	榛野 博	小久保博史		
江戸川水防事務組合議会議員	吉田 稔	荒木 洋美	会田 幸一	(藤枝 哲也)※
監 査 委 員	中川 朗			
市立医療センター 運営委員会委員	石川 友和 永田 飛鳳	水沼日出夫 山口 剛一	並木 敏恵 木村 圭一	滝澤 英明 鈴木 一利
国民健康保険 運営協議会委員	榛野 博 栗原 信司	大野とし子	山崎 進	栄 寛美
民生委員推薦会委員	山口 剛一	河井 美久		
都市計画審議会委員	卯月 武彦	滝澤 英明	古沢 耕作	武 幹也
空家等対策協議会委員	山崎 進			

※ 議員以外から選出